

2024年度 みんなの楽校 案内書

2023年1月からスタートしたこの活動も、おかげ様で2年目を迎えることになりました。週2日(火、木)の活動日も増やし、今年度は週3日(月、火、木)。新たにスタッフも増えて、ますます楽しい活動になりそうです。2年目に入るにあたり、取り組み方を改めたところもあります。これからも試行錯誤しながらの活動ですが、今年度もよろしくをお願いします。

○ 大切にしていること

“1人の子どもが育つには、一つの村が必要だ“ (アフリカのことわざ)

1人ひとりのありのままを大切に、1つの村のように力を合わせて暮らしていく豊かさを、子どもたちと一緒に味わいたい。野草つみ、畑しごと、たき火、川遊び、のんびり過ごしたり、おやつを作ったり、ゆったりと自然の中で過ごしています。

- 開催日 毎週 月、火、木 (祝日はお休み)
- 開催時間 朝 10 時 ~ 15 時 30 分 (出入り自由)
- 対象 小学生以上(未就学児は大人同伴)
- 参加費 300 円

午後の手作りおやつ材料費、畑の苗や絵具等の消耗品費として使います。

見学を経て登録された方には、月謝袋で集金させていただきます。

- 持ち物 飲み物
お昼をはさむ方は、切り野菜、味噌、ご飯、食器も持参ください。たき火で味噌汁を作って食べます。
(※ゲーム機、タブレット、スマホ、おもちゃ類、お菓子類、お金 はご遠慮ください。)

- 開催場所 月・火 → うまや七福 / 木 → おやまのおうち

○ 過ごし方のイメージ

(午前) 各担当の活動フィールドで過ごします。春～秋は、田畑作業を中心に外で自由に過ごします。

(お昼) 持ち寄った切り野菜をいかして、たき火で味噌汁をつくって、みんなでお昼ご飯をいただきます。

(午後) みんなの村で大工仕事、おやつ作り、自由に遊びます。

○ スタッフ紹介

- 横山晴樹 馬とはたらく人 (うまや七福)
- 横山紀子 プレーワーカー(うまや七福)
- 筒井淳文 理学療法士(おやまのおうち)
- 筒井裕美子 料理好きなお母さん(おやまのおうち)
- 飯田瑠依子 ダンサー・整体助手
- 山本風音 地域おこし協力隊(教育コーディネーター)
- 本田ゆう 野草と漆を勉強中



○ 保険について

スポーツ安全保険(傷害保険・賠償責任保険・突然死葬祭費用保険)へご加入いたしますので、ご負担をお願いします。

中学生以下 1,100 円/1 年間、高校生以上 2,200 円/1 年間、(名前、性別、生年月日で加入できます)

スタッフも加入しています。また活動車は伊那市社会福祉協議会の送迎サービス保険に加入しています。

○ 参加したい時

まずは保護者の方と見学にお越しください。今後も参加する！と思ったら、申込用紙に必要事項を書いてお申込み下さい。

○ 連絡方法

今年度から活動に関しての連絡は、メーリングリストでお知らせします。一番確認できるメールアドレスを登録してください。活動場所や持ち物等の連絡を送ります。参加するかどうかは、その時の子どもの意志で決めてください。

○ 緊急時の対応について

自然災害等の緊急時等、全体連絡はメーリングリストにてお知らせします。個別対応が必要な時(怪我、病気)は、こちらで応急処置をしながら、同時に携帯で連絡して、病院や対応を相談させていただきます。活動中もすぐに連絡が取れる電話番号をお知らせください。

○ 個別懇談や保護者会

1人ひとりの子どもにとって、どんな環境があると良いのか？みんなの楽校として何ができるのか？保護者の方とも一緒に考える機会として、定期的に個別懇談を行います。また、保護者同志が会って気楽に話せる場(お茶会、飲み会、お泊り会等)も設けたい！と考えています。ですが、そういった機会を待たずに相談したい時には、いつでも遠慮なく連絡ください。

○ 活動の様子について

Facebook で報告させてもらっています。おうちの方や、活動に賛同して寄付して下さった方、この活動に興味があり、参加を検討している方にも見て頂いています。(写真掲載可否に関しては、申込用紙でお伝えください)

○ 出席扱い等、学校との連携について

必要であれば、みんなの楽校の参加日を学校の出席扱いにしてもらえるか、学校に相談しています。校長先生の采配で決まりますが、決まった場合はこちらから出席日数を学校にお伝えしています。学校や相談機関とのケース会議等にも参加し、連携を取っている場合もあります。ご相談ください。

○ 送迎に関して

基本的に、保護者の方に送迎をお願いしています。保護者の方が送迎できない場合に、伊那市こどもの居場所ネットワークが行っている「こどもバス BINGO」も利用できます。(いなまち BASE からの送迎。ガソリン代として片道1人150円のチケット購入が必要)

○ 活動を支えるためのお願い

「誰もが来られる場所に」との願いから、活動運営費としての参加費は頂かずに、食費、教材費の実費を頂いています。この活動は、活動時間の人件費は、南信子ども・若者サポートネットと県の信州型フリースクール認証制度の助成金を主に成り立っております。みんなの村やおやまのおうちの環境整備費は、活動費やフリーキッズへの寄付金でまかなっている状況です。

ぜひ、運営母体である「認定 NPO 法人フリーキッズ・ヴィレッジ」の賛助会員になって活動を支えてください。さらに応援していただける方は、ご寄付もお願いします。(認定 NPO 法人への寄付は税制優遇されています) 誰もが心豊かな暮らしをできるために、一緒に活動を作っていけたら嬉しいです。よろしくお願いします。



フリーキッズ・ヴィレッジへの賛助会員ご登録・
ご寄付については、こちらをご覧ください。



【お問合せ・お申込み】

TEL 080-1274-1109 (横山) Mail office@freekids.jp

<主催> 認定 NPO 法人フリーキッズ・ヴィレッジ／南信子ども・若者サポートネット

<共催> うまや七福 <協力> 伊那市こどもの居場所ネットワーク